

九州・沖縄 8 個県民とともに

西部方面隊では、自治体等からの要請に基づく災害派遣活動や緊急患者空輸のほか、未だ多く発見される不発弾処理などの活動を行っています。

各種災害派遣活動

西部方面隊は、九州・沖縄各地で発生する災害に対し、自治体と連携して先行的に情報を収集するとともに、要請に基づき部隊を速やかに派遣して、人命救助、生活支援等の活動を行っています。



令和2年7月豪雨に伴う人命救助活動（令和2年7月）

⊗：孤立地域から救助した生後3カ月の赤ちゃん ⊕：ボートによる救助 ⊕：H-60によるホイスト救助



新型コロナウイルス感染拡大防止のための活動（令和2年4月～）

⊗：長崎港に停泊していた外国船舶に対する医療支援
⊗：自治体職員・宿泊施設従業員等に対する感染防護のための教育支援

沖縄県におけるCSF（豚コレラ）に係る活動（令和2年1月）

不発弾処理・緊急患者空輸

西部方面隊は、不発弾処理を年間約700件行うとともに、南西地域等の救急患者を対象とした医療機関等への緊急患者空輸を年間約200件行っています。



処分場内における処理作業の様子

輸送ヘリコプターCH-47による緊急患者空輸

自治体等と連携した防災訓練等

西部方面隊は、平素から自治体が主催する防災訓練等に積極的に参加するとともに、自治体との連携強化のための各種取り組みを行っています。



長崎県総合防災訓練

鹿児島県原子力防災訓練

沖縄県総合防災訓練

～国民保護訓練～

西部方面隊では、平素から自治体が主催する国民保護訓練に積極的に参加するとともに、自治体及び関係機関と連携して、国民保護に係る啓発等に努めています。



大分県国民保護訓練

西部方面隊国民保護訓練（健康駐屯地）

～警察との共同訓練～

西部方面隊は、平素から各県警察との共同訓練を行って、有事における共同対処の実効性の向上に努めています。



福岡県警との共同訓練

佐賀県警との共同訓練

熊本県警との共同訓練

宮崎県警との共同訓練